

# 庁舎整備と消防庁舎用地選定の概要



町では、東日本大震災の影響により被災した庁舎の復旧並びに老朽化に対応した施設の改修及び増改築又は新庁舎の建設に関し、その重要事項について、総合的な見地から審議するため、那珂川町庁舎建設等検討委員会を設置し、庁舎整備及び消防庁舎の用地について検討を行ってきました。

これまでの検討経過についてお知らせします。

第1回から第7回の検討委員会において協議・検討した事項についての主な結果は、以下のとおりとなりました。

## 「庁舎建設に関すること」

### 1 庁舎整備のあり方

- 《位置・アクセス性》
  - ・住民が利用しやすく、交通の利便性が良い便利で分かりやすい場所にある庁舎
- 《機能性・利便性》
  - ・全ての課が庁舎内にあり、誰もが使いやすい配置や平面で、ワンストップ機能を備えた庁舎
- 《拠点性・防災拠点機能》
  - ・災害に強く、また災害対策本部としての機能が発揮できる庁舎
- 《環境性・エコロジー》
  - ・太陽光発電システムの設置や地中の熱を利用したクールトレンチシステムの導入及び

雨水の再利用など、環境に配慮した庁舎

### 2 必要とされる庁舎の規模

- 《庁舎の床面積》
  - ・小川庁舎や上下水道庁舎に分散している機能を集約したうえで、将来の職員数から検討した結果、庁舎の延床面積は4,600㎡を必要面積の目安とします。
- 《庁舎敷地の面積》
  - ・建築面積に來庁者駐車場(100台)及び公用車駐車場(60台)並びに緑地等の整備のほか、災害等の防災拠点としての機能空間を備えることとし、延床面積の約3倍の14,000㎡を必要敷地面積の目安とします。

### 3 庁舎の整備手法

- ・庁舎の整備手法として、(1)本庁舎、小川庁舎を改修して復旧し、同時に耐震補強を行う、(2)本庁舎、小川庁舎を適正な規模で建替える、(3)本庁舎方式(総合庁舎方式)により適正な規模で建替える、(4)プレハブ建築(一部鉄筋・鉄骨)方式により適正な規模で建替える、(5)既存の公共施設の利活用によって補うという整備手法について、「求められる庁舎像による評価」及び「建設コスト・財源等の経済的条件による評価」により検討した結果、(3)本庁舎方式(総合庁舎方式)により適正な規模で建替えることにします。

### 4 庁舎の整備位置

- ・庁舎の整備位置として、①

最適な事業計画とすることが望まれます。また、整備時期については現庁舎の耐用年数や耐震性を考慮し、できるだけ早期に充実した住民サービスの実現に向け、努力されることを望みます。

## 「消防庁舎建設に関すること」

### 1 消防庁舎の建設位置

選定における基本条件として、馬頭市街地及び小川市街地を幹線道路で結んだ中心付

近であることや、防災対応の離着陸を想定し、敷地内にヘリポートの設置が可能なエリアとして、(1)都、(2)三川又(3)三川又(4)舟戸の四つのエリアが示され、道路交通の利便性及び緊急出動車両の現場到着時間、並びに区域の地形、密集地火災の対応に含め、防災対応ヘリコプターの離着陸時の騒音や風圧を想定した調査研究を進め、慎重かつ公正な検討の結果、基本条件に沿った旧両町中心市街地を幹線道路で結んだ中心付近に建設する方法と既存の公

《消防庁舎候補地》  
 ・都(町道永畑川崎線 東沿い農地)  
 ・舟戸(旧水産試験場敷地)

現在の位置に建替える、②既存の公共用地を利用して建替える、③用地を購入して建替えるという整備位置について、地理的条件や住民の利便性等諸要件を考慮し、さらに経済性や震災復興に伴う緊急性等を含めた総合的な見地から、次に示した二つのエリアを候補地とします。

《庁舎候補地》  
 ・現在の山村開発センター敷地  
 ・旧水産試験場敷地

### 5 庁舎が備える機能

- ・環境負荷の低減並びに維持管理費の抑制を目的とした環境配慮機能や、防災拠点として必要な耐震や免震の機能などを備えた建物とします。
- ・庁舎に導入すべき機能については、今後基本計画を策定するなかで費用対効果も踏まえさらなる検討を求めます。

### 6 庁舎整備財源と時期

・庁舎整備の財源については、合併特例債の活用等、できる限り効果的な方法を選び

## 【検討委員会の経過と審議内容】

- 第1回検討委員会(平成23年6月30日開催)
  - ①那珂川町庁舎建設等検討委員会設置要綱について
  - ②委員長及び副委員長の選任について
  - ③庁舎建設等検討委員会及び庁内検討委員会の検討スケジュール(案)について
- 第2回検討委員会(平成23年7月8日開催)
  - ①那珂川町庁舎建設等検討委員会設置要綱の一部改正について
  - ②那珂川町庁舎耐震診断結果報告について
  - ③被災した両庁舎の現地調査
  - ④本庁舎及び小川庁舎の耐震診断結果を踏まえた現状と対策について
  - ⑤那珂川町庁舎建設等基本構想(案)の概要審議について
- 第3回検討委員会(平成23年10月28日開催)
  - ①耐震診断結果を踏まえた対策
    - ・本庁舎危険箇所解体及び改修工事の概要について
    - ・小川庁舎増築部分解体及び改修工事の概要について
  - ②庁舎整備について
    - ・庁舎の整備手法について
    - ・庁舎の適正な規模について
    - ・庁舎整備の概算費用について
  - ③消防庁舎の用地について
- 第4回検討委員会(平成23年12月2日開催)
  - ①第3回那珂川町庁舎建設等検討委員会において確認された事項について
  - ②現地調査に関する概要説明
    - ・新庁舎建設に係る想定される用地について
    - ・消防庁舎建設用地に関する概要について
  - ③現地調査
    - ・新庁舎及び消防庁舎建設に係る用地の調査
- 第5回検討委員会(平成23年12月22日開催)
  - ①新庁舎建設に係る想定される用地について
  - ②消防庁舎建設に係る用地について
- 第6回検討委員会(平成24年1月30日開催)
  - ①第5回那珂川町庁舎建設等検討委員会において確認された事項について
  - ②水害発生時における浸水の想定、地質・地盤状況について
  - ③新庁舎建設に係る想定される用地の絞り込みについて
  - ④消防庁舎建設に係る用地の絞り込みについて
- 第7回検討委員会(平成24年2月17日開催)
  - ①第6回那珂川町庁舎建設等検討委員会において確認された事項について
  - ②那珂川町庁舎建設等に関する基本的な構想について(構想案)
  - ③那珂川町庁舎建設等に関する基本的な構想の策定並びに消防庁舎建設に関する用地について(答申案)

